

2023年1月19日

報道関係各位

株式会社カネカ

IR・広報 (Investors &amp; Public Relations) 部

**Kaneka Eurogentec 社 mRNA の GMP 製造能力を増強**

株式会社カネカ（本社：東京都港区、社長：田中 稔）はグループ会社 Kaneka Eurogentec 社（本社：ベルギー王国リエージュ州、社長：Lieven Janssens）において mRNA<sup>\*1</sup> の GMP<sup>\*2</sup> 製造能力を大幅増強することを決定しました。設備投資額は約 20 億円、生産能力は現状の約 5 倍、2023 年末から順次稼働を予定しています。これにより mRNA の旺盛なグローバル需要に対応し、バイオ医薬品 CDMO<sup>\*3</sup> のリーディングカンパニーとして成長してまいります。

新型コロナワクチンとして社会実装が急速に進んだ mRNA は、他の感染症ワクチンのみならず遺伝子疾患やがんなどに対する治療薬への応用が期待されています。世界中の創薬メーカーでのバイオ医薬品の活発な開発に伴い mRNA の GMP 製造需要は急速な増加が予想されています。

Kaneka Eurogentec 社は、世界トップクラスのプラスミド DNA<sup>\*4</sup> 生産技術を持ち、25 年以上の豊富な GMP 製造実績をベースとし、米国 FDA<sup>\*5</sup> 査察済みのバイオ医薬品 CDMO です。現在世界各国の創薬企業へバイオ医薬品の原薬となるプラスミド DNA やタンパク質、オリゴ核酸<sup>\*6</sup> などを提供しています。また、2020 年から新たに mRNA の GMP 製造サービスを開始しており、今回の能力増強により飛躍的な事業拡大を図ってまいります。

カネカは、重点領域である Health Care において、バイオ医薬品事業の成長を通して、健康問題の解決へ向けたソリューションを世界に提供してまいります。

以上

\*1. mRNA (メッセンジャーRNA) : DNA からタンパク質合成の遺伝情報を写し取り伝える RNA 分子。

\*2. Good Manufacturing Practice : 医薬品等の製造管理および品質管理の基準。

\*3. Contract Development and Manufacturing Organization : 医薬品受託開発製造機関。

\*4. プラスミド DNA : 大腸菌などの細菌や酵母の核外に存在し、細胞分裂によって娘細胞へ引き継がれる環状 DNA 分子の総称。従来からタンパク質などのバイオ医薬品の生産プロセスに利用されており、近年では遺伝子治療薬やワクチンに応用される。

\*5. 米国食品医薬品局 (Food and Drug Administration) : 食品、医薬品、化粧品及び医療機器などの許認可や規制、安全性や有効性の評価、臨床試験の規制、違反事例の取り締まりなどを専門的に行うアメリカの政府機関。

\*6. オリゴ核酸 : 数個~数十個の核酸 (DNA もしくは RNA) からなる重合体。核酸医薬品の原薬として使用される。

< Kaneka Eurogentec の概要 >

本社： ベルギー王国リエージュ州

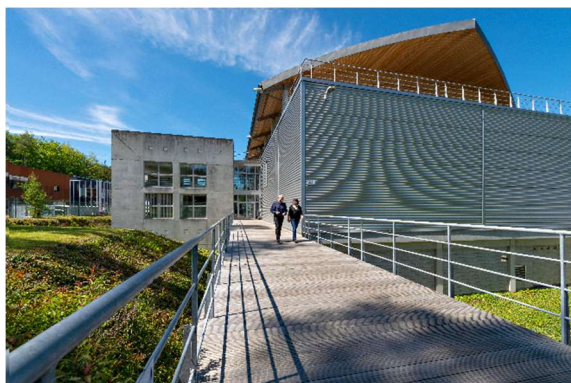
代表者： Lieven Janssens

事業内容： 医薬・診断薬向けおよび研究試薬向けタンパク質、核酸、ペプチドの製造販売

設立： 1985 年

資本金： 31.0 百万ユーロ

URL： <http://www.eurogentec.com/>



Kaneka Eurogentec 社の外観



Kaneka Eurogentec 社の工場内部